

2025年度「学校安全緊急情報共有化広域ネットワーク」 活用訓練結果を報告します

~ 緊急情報のより迅速な伝達と安全確保体制の充実をめざして ~

県教育委員会では、2005年12月に「学校安全緊急情報共有化広域ネットワーク」を構築し、緊急情報の迅速かつ広域的な共有と地域ぐるみで子どもを守る体制づくりを推進してきました。

さらに、2008年7月には、運用ガイドラインを策定し、伝達する情報の基準や伝達範囲・方法を明確に示すとともに、市町村教育委員会を中心とした新たなネットワーク (以下、「市町村ネットワーク」という。)による運用を、同年9月から開始したところです。

去る5月29日(木)に、この市町村ネットワークによる情報伝達の検証と、地域に おける安全確保体制の更なる整備の促進をめざして「学校安全緊急情報共有化広域ネットワーク」活用訓練を実施しました。この度、この訓練結果がまとまりましたので、お 知らせいたします。

「学校安全緊急情報共有化広域ネットワーク」 (2005年12月、県教育委員会構築)

- 不審者事件等が発生した場合に、通常の教育委員会の連絡体制 (県教委→市町村教委→各学校)に加え、市町村首長部局安全 担当課を通じ、地域住民も含め、広域的かつ迅速に情報を提供 するネットワークのこと。
- 各学校では、この情報に基づき、児童生徒の安全確保体制 (集団下校、注意喚起など)を図る。

また学校から保護者や学校安全ボランティア (スクールガード) に対し、市町村安全担当課から地域住民 (地域防犯団体、自治会等) に対し情報が伝達されることにより、地域全体で幼児児童生徒の登下校を見守る活動へと結びつけている。

● 2008年7月には、必要な情報がよりスムーズに伝達されるよう情報の基準と伝達範囲・方法を明確に示した「運用ガイドライン」を策定し、学校安全ネットの充実を図った。

みんなで見守ろう! 子どもたちの 大切な命を



2025年度「学校安全緊急情報共有化広域ネットワーク」活用訓練結果

1 訓練の概要

- (1) 訓練の方法
 - ◇ 2025年5月29日(木)午後1時ごろ、県内8警察署から8市町教育委員会へ訓練緊急情報を発信。
 - ◇ 連絡を受けた8市町教育委員会は、市町ごとのネットワークにより、市町内全ての学校や幼稚園・保育所、関係部局及び<u>近隣の市町村教育委員会(※1)</u>へ情報を発信。

 豊山町
 $\rightarrow 6$ 市へ
 江南市
 $\rightarrow 6$ 市町へ

 蟹江町
 $\rightarrow 6$ 市村へ
 南知多町
 $\rightarrow 2$ 町へ

 知多市
 $\rightarrow 4$ 市町へ
 西尾市
 $\rightarrow 6$ 市町へ

 豊田市
 $\rightarrow 1$ 2 市町へ
 豊橋市
 $\rightarrow 4$ 市へ

- ※1 市町教育委員会ごとに作成した、「市町村ネットワーク図」に記載された近隣 の市町村教育委員会
- ◇ 8市町教育委員会から情報を受信した市町村教育委員会は、市町村内全ての学校や幼稚園・保育所等、関係部局及び情報が届けられていない近隣市町村教育委員会へ情報発信(→ これにより県内全ての市町村教育委員会が訓練情報を受信)
- (2) 訓練の対象校 *事後調査における有効回答数
 - 3,082校

《県内の幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校・保育所等》

- (3) 訓練の内容
 - ア 市町村ネットワーク図に基づく情報伝達
 - イ 学校等の実情に応じた行動訓練

2 訓練の結果

- (1) 情報受信時刻
 - 学校(園)での情報受信時刻は、**発信から平均約53分後**
- (2) 情報伝達に合わせた訓練の実施状況
 - 情報受信後に訓練を実施した学校(園)の割合は、56%(1,723校・園)

主な内容

- ・教職員による校内外の巡回
- ・校門の施錠
- ・幼児児童生徒への下校時の注意喚起
- ・保護者へのメール一斉配信訓練

(3) 成果

- ◆ 職員が少ない中で情報発信を行ったが、それぞれの役割を責任をもって担当することができた。声を掛け合いながら、確認し合うなど、連携がとれていた。昨年度の反省を活かし、電話連絡やFAX を送る順番を見直したことで、迅速に対応ができた。
- ◆ 市に情報が到達してから保育所への伝達するまでの伝達経路を確認・実践することができた。FAX とメールの2種類の方法で情報伝達することにより、施設への情報伝達の確実性を向上させた。
- ◆ 緊急情報が入ってからの対応訓練を行い、子どもの意識を高めることができた。また、携帯メール配信を行い、保護者そして地域ボランティアの方に協力していただき、見守り活動を行うことができた。
- ◆ 事前に事務方にも周知の上、最速で高校管理職まで情報が伝達されて、学校全体に周知されるまでどれくらいかかるかを確かめた。
- ◆ 今回は「メール受信」→「事務」→「管理職」→「生徒指導部長」という 連絡体制を確認した。

(4) 課題

- ◆FAX による情報伝達は迅速さに欠けるため、他の有効な手段の検討が必要。 メールでは届いたことに気づきにくい点も課題。
- ◆担当者が不在の場合、これほどの作業をこなすことが難しいため、伝達方法の簡略化やデジタル化の検討が必要。
- ◆ネットワーク図が理解しづらく、担当者の勘違いによって情報が届かない施設が多くあった。
- ◆訓練に関する事前通知が確認できず、当日の訓練に参加できなかった学校があった。職員間の体制や施設内の環境を整備する必要がある。
- ◆園児の降園時間と重なるため、別の機会に防犯訓練を実施予定。
- ◆不審者情報の発信後、保護者の確認率が65%であり、全員の確認が今後の 課題。

(5) 対策

▶今後も、関係機関に、ネットワーク図の理解と伝達方法の周知徹底を図るよう働きかけ、毎年1回の訓練を継続して実施していくことにより、幼児児童生徒の安全確保のため、緊急情報がより円滑に伝達できる工夫を重ねていく。

◆ 学校(園)からの報告用紙の集計

		幼	小	中	義務教育 学校	高·特· 附属中	保育	国立	私立幼	私立 小·中·高	計
〔学校数〕		24	698	297	2	190	1617	9	189	56	3082
訓練情報伝送	達までの平均時間(分)	50	47	48	24	53	56	24	56	44	53
A 今回の訓練 に合わせた 防犯訓練等 の実施	①同時に実施	20	480	197	1	89	840	2	68	26	1723
		83. 3%	68. 8%	66. 3%	50. 0%	46. 8%	51. 9%	22. 2%	36. 0%	46. 4%	55. 9%
	②別に実施予定	4	218	100	1	72	755	7	108	15	1280
		16. 7%	31. 2%	33. 7%	50.0%	37. 9%	46. 7%	77. 8%	57. 1%	26. 8%	41. 5%
	③今年度予定なし	0	0	0	0	28	22	0	13	15	78
		0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	14. 7%	1. 4%	0. 0%	6. 9%	26. 8%	2. 5%
					9	,					
	〔対象数〕	24	698	297	2	190	1617	9	189	56	3082
B 訓練情報の 伝達対象	①全職員	20	351	153	1	36	775	2	55	16	1409
		83. 3%	50. 3%	51. 5%	50. 0%	18. 9%	47. 9%	22. 2%	29. 1%	28. 6%	45. 7%
	②一部職員	0	127	46	0	52	84	0	11	14	334
		0. 0%	18. 2%	15. 5%	0. 0%	27. 4%	5. 2%	0. 0%	5. 8%	25. 0%	10. 8%
	③児童生徒等	13	110	41	0	17	448	11 10/	30	11	671
		54. 2%	15. 8%	13. 8%	0. 0%	8. 9%	27. 7%	11. 1%	15. 9%	19. 6%	21. 8%
	④保護者⑤スクールカ・ート・	11	333	119	FO 01/	12	280	2	31	7 10	793
		45. 8% 0	47. 7% 228	40. 1% 6	50. 0% 1	6. 3%	17. 3%	22. 2%	16. 4%	7. 1%	25. 7% 235
		0. 0%	32. 7%	2. 0%	50. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	7. 6%
	○地域の間を機関・叶	0. 0%	167	19	00.0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	194
	⑥地域の関係機関・防 犯ボランティア	0. 0%	23. 9%	6. 4%	0. 0%	0. 0%	0. 4%	0. 0%	1. 1%	0. 0%	6. 3%
	⑦その他	1	16	2	0. 0%	0. 0%	13	0. 0%	1. 170	0. 0%	35
		4. 2%	2. 3%	0. 7%	0. 0%	0. 5%	0. 8%	0. 0%	1. 1%	0. 0%	1. 1%
C 防犯訓練等 の対象	①全職員	20	318	141	1	37	766	2	53	13	1351
		83. 3%	45. 6%	47. 5%	50. 0%	19. 5%	47. 4%	22. 2%	28. 0%	23. 2%	43. 8%
	②一部職員	0	157	55	00.00	54	90	0	11	15	382
		0. 0%	22. 5%	18. 5%	0. 0%	28. 4%	5. 6%	0. 0%	5. 8%	26. 8%	12. 4%
	③幼児児童生徒	13	127	35	0	15	479	1	33	9	712
		54. 2%	18. 2%	11. 8%	0. 0%	7. 9%	29. 6%	11. 1%	17. 5%	16. 1%	23. 1%
	④保護者	13	285	104	1	6	220	1	27	4	661
		54. 2%	40. 8%	35. 0%	50.0%	3. 2%	13. 6%	11. 1%	14. 3%	7. 1%	21. 4%
	⑤スクールカ゛ート゛	0	191	3	1						195
		0. 0%	27. 4%	1. 0%	50. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	6. 3%
	⑥地域の関係機関・防	0	132	12	0	0	2	0	2	0	148
	犯ボランティア	0. 0%	18. 9%	4. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 1%	0. 0%	1. 1%	0. 0%	4. 8%
	⑦その他	1	13	1	0	0	10	0	0	0	25
		4. 2%	1. 9%	0. 3%	0. 0%	0. 0%	0. 6%	0. 0%	0. 0%	0. 0%	0. 8%
D 防犯訓練等 の内容	①校内巡回 ②校外巡回 ③閉門確認 ④幼児児童生徒への安全指導	20	408	171	1	86	795	2	61	23	1567
		83. 3%	58. 5%	57. 6%	50. 0%	45. 3%	49. 2%	22. 2%	32. 3%	41. 1%	50. 8%
		18 75 0%	237	88	1 FO 0%	41	638	2	40		1079
		75. 0%	34. 0%	29. 6%	50. 0%	21. 6%	39. 5%	22. 2%	21. 2%	25. 0%	35. 0%
		18 75.0%	375	148	50.0%	50	749	11. 1%	60 31. 7%	19	1421
		75. 0% 14	53. 7% 183	49. 8% 48	50. 0% 0	26. 3% 15	46. 3% 404	11. 1%	31. 7% 20	33. 9% 6	46. 1% 692
		58. 3%	26. 2%	16. 2%	0. 0%	7. 9%	25. 0%	22. 2%	10. 6%	10. 7%	22. 5%
	⑤その他	20. 3%	37	10. 2%	0. 0%	7. 9%	25. 0%	22. 2%	10. 6%	10. /%	140
		4. 2%	5. 3%	5. 7%	0. 0%	0. 0%	5. 1%	0. 0%	1. 1%	1. 8%	4. 5%
		4. ∠%]	ე. ა%	J. /%	U. U%	U. U%	5. 1%	U. U%	1. 170	1. 0%	4. 5%